

第 4 号様式（第 10 条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	平成 25 年度 第 3 回武蔵村山市生涯学習推進会議
開 催 日 時	平成 25 年 11 月 20 日（水） 午前 10 時～正午
開 催 場 所	さくらホール（市民会館）会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：栗原委員、佐々木委員、内野（伸）委員、河原塚委員、 原田委員、中澤委員、齊藤委員、長瀬委員 事務局：山田課長、長堀主事 欠席者：右手委員、藤島委員
議 題	議題 武蔵村山市の生涯学習団体に関する調査結果について
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	今回の意見を参考に、事務局で報告書案を作成することとした
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。）	<p>議題 武蔵村山市生涯学習推進会議調査報告書について</p> <p>議 長：武蔵村山市生涯学習推進会議調査報告書について、事務局より説明をお願い致します。</p> <p>事務局：それでは、武蔵村山市生涯学習推進会議調査報告書について説明致します。</p> <p>資料をご覧ください。こちらは、委員の皆さまからいただきました意見とアンケート結果を基に事務局で作成した報告書（案）でございます。本日はこちらの内容について検討していただきたいと思っております。</p> <p>【報告書（案）について説明】</p> <p>議 長：ただいま事務局より報告書（案）についての説明がございました。これよりページをおって見て行きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。</p> <p>タイトル、目次、はじめにの部分について、御意見を申し上げます。</p> <p>委 員：タイトルについては、研究課題として提示されたものを採用すべき。現在のタイトルはサブタイトルとすればよい。</p> <p>委 員：1 ページ 7 行目の「市民生活を取り巻く環境は大きく変化し」は、次に同じ内容を述べているので削除した方がよい。</p> <p>委 員：1 ページ 6 行目の「少子・高齢化社会の到来」という表現については、現在超高齢化社会となっているので「少子・高齢社会」と訂正する。また、三段落目の文頭に「このような状況下、武蔵村山市の生涯学習をより一層推進するため。本部長より「武蔵村山市の生涯学習活動を広めるために」という研究課題が示されました。」という一文を入れる。</p> <p>最後には日付を入れるようにする。</p>

- 議長：続きまして、「2 武蔵村山市の生涯学習活動団体の現状」について、御意見をお願いします。
- 委員：「調査」と「アンケート」という二つの言葉が使われているので、統一する。
- 委員：3ページ「ア 活動頻度等について」の3行目、「実際の活動は12人程度」とあるが、平均人数は12.98とほぼ13人なので、13人に訂正する。
- 委員：2行目「午前又は午後実施しており、」の後に「会員人数は20人未満が70%を占めている。」の一文を入れ、「団体加盟人数は20人以下」を削除する。
- 委員：5ページ、1行目、「活動場所については、市内の」及び「設置されている」を削除。3段落目の文末を「施設であることがわかる。」を「施設となっている。」に変更。
- 委員：3段落目、文頭「どの施設も」を「これらの施設は」に変更。
- 委員：6ページ、文頭「活動に係る費用としては」を削除し、続く文章を「入会金はおおかた無料だが」に変更。2行目、文末「ようである。」を削除。
- 委員：ウ、の項目は、入会金、活動費、会員の募集方法、広報、指導者と、内容が様々なので、6ページ、7ページで項目を分けた方が良い。
- 委員：8ページ、3段落目は、2段落目と同一の項目について説明しているなので、段落を一緒にする。
4段落目「「ある」と回答した団体が参加したイベントとしては」を「一方、参加したイベントでは」に変更。文末「ようである」を削除。
- 委員：一行目、「仲間づくり、地域交流が半数以上」とあるが、69%なので、大半に変更。3段落目の文頭に「その」を追加。
- 委員：10ページ、3章については、生涯学習が与える効果と課題が記載されているので、その根拠となる内容を示す文章を前置きに入れた方が良いと思い、提案文を作成したので、確認をお願いします。
- 委員：3章の効果については、本市のアンケート調査の結果から見たものだけでなく、生涯学習の審議会の提言や評価などを入れて、本市のアンケートでも裏付けられているという形にした方が良い。
- 委員：3章の文頭に文章を入れるのであれば、全ての項目に説明文を加え、統一させた方が良いのではないかと。
- 委員：その他の章については、内容が理解出来るので、必要無いのではないかと。
- 委員：2章については、どのようなアンケートを実施したか、調査項目を加え、資料編に実施したアンケートを記載すると良い。
- 事務局：3章につきましては、国が出している効果に関する提言などを加えて、本市のアンケート結果につなげる形で再度見直します。また、各章に補足の前文を入れる件につきましては、事務局案を作成致しますので、見て頂き、最終的にどの様にまとめるか御検討いただきたいと思います。
- 委員：11ページ(2)の2行目、「多く聞かれた」を「多くよせられた」に変更。
- 委員：「～のようだ」や「～のようである」といった表現は「～が指摘されている」といった表現等に見直した方が良い。
- 委員：備品の充実については、カッコでまとめずに、文章に要望のあつ

た備品を入れる方がわかりやすい。

委員：施設の改善についても、同様にした方が良い。

委員：会員の高齢化や減少については、「困ってるという意見が寄せられている」ということと、アンケートにもその様な意見があった事を記載し、自由記述からこのような課題が見えた事を表した方が良い。

委員：12ページ、(7)から(8)に繋がる文章を「を生涯学習推進のため」の7課題とし、さらに」とつなげる。

また、アンケートの自由記述では、施設の無料化の意見が多く寄せられていたので、ここで「なお、施設利用の無料化を求める意見が複数あったが生涯学習推進会議の検討事項としてなじまないものとした。」として触れておくというのが私の意見だが、皆さんで検討いただきたい。

事務局：ただいま御意見のございました、施設の無料化継続についての意見ですが、自由記述には、施設無料化継続の意見と、団体の優遇についての意見がおおく寄せられており、その件に関しては現在のどの章にも記載しておりませんが、前回の会議でこのような意見があった事については記載すべきとお話がありましたので、その様な形で記載するかについても御検討いただければと思います。

委員：「おわりに」の中に付帯意見として加えれば良いと思う。アンケートから得た意見を無視するわけにはいけないので、この内容については、生涯学習推進会議での検討事項に値しないとの判断をしたので、その内容も含め記載すればよい。

委員：生涯学習推進会議では、財政面の課題については、市の判断を待たざる得ない問題であるとし、この会議で検討する内容としてなじまないとしたので、その様な内容を記載すればよい。

事務局：それでは、3章ではこの内容について触れず、最後に付帯意見として記載する事とします。

議長：続きまして、4章について御意見をお願いします。

委員：予約システムについては、現在検討されているのか。

事務局：庁内で検討委員会を設置いたしまして検討しております。生涯学習推進会議で出された意見につきましては、こちらの会議にも報告する予定です。

委員：予約システムの導入については、生涯学習の活発化にかなり重要なものとなって来るので、もう少し強い表現にするとよい。

委員：イ 広報活動の2行目「その他に」を「それに加え」「さらに」などの表現に変更する。

委員：ガイドブックの増刷や地区会館の利用表に団体の活動情報を記載するといった直ぐに実施出来る意見もあったので、その意見も加える。

事務局：それでは、直ぐに出来る広報手段についての記載を追加することと致します。

委員：駐車場の整備については、武蔵村山病院がイオンモールと駐車場を共有しているように、雷塚地区会館、図書館を利用する方が、むさし村山苑を利用出来るようにするなどの具体的な解決策について記載する。

事務局：(4) 広い部屋、施設の増築については、改修工事の際に可動壁をつけて、施設を増やすことも提案事項として挙げる。

委員：生涯学習センターの新設計画については、前々から長期総合計画

に記載のある内容なので、施設について検討する必要があると強く訴えていく。

委員：村山団地にあるひまわり畑など、今後の開発が決まっていない土地に中央図書館などの複合施設を建設し、空いたスペースを生涯学習センターとして利用するなどすれば、可能性はあると思うので、センターの計画については強く訴えて行く必要がある。

委員：（５）備品の充実 イ 補助金の活用については、「宝くじなど」は削除

委員：（６）設備の改善については、「１週間に１度点検を行う」との記載があるが、明確な数字は出さずに、適宜点検を行うとすればよいのではないか。

委員：設備によって、定期的な点検が必要なものと、適宜点検をしなくてはいけないものがあると思うので、分けて考える必要がある。

委員：不具合が生じてしまった時の対応については、スピーディーな対応と、要望を受け付ける窓口の明確さを訴えて行きたい。

委員：（７）会員の高齢化や減少 イ 新たな事業の導入 に「会員減少に悩んでいる団体を対象とした研修会」とあるが、イメージが湧かない。相談窓口を設けるなどで良いのではないか。

委員：なぜ会員が増えないのか原因分析したり、団体の魅力をどう伝えて行くかなど、内容としては成立していくのではないか。

委員：「新たな事業の導入」という事なので、特定の団体を対象とせず、研修会などを通じてバックアップしていくという姿勢でよいと思う。

委員：（８）参加できるイベントの周知については、市 HP のイベントカレンダーに情報を掲載したり、団体の活動接点がある場所で広報して行くなどの方法が考えられる。

委員：イベント参加に対する不安や参加方法が分からないとの意見があることから、広報に関する工夫が求められる。どのような団体が参加しているのか、自分達の団体も参加できるのか、明確に分かるような広報を検討する必要がある。

委員：関連する団体へ直接的なアプローチも必要である。

事務局：内容を加え、訂正します。

委員：（９）新しい事業の展開の大学とのタイアップ事業については、市内にある東京経済大学や、国立音楽大学など、近隣大学とのタイアップが想定される。

委員：報告書全体を通して、文言をそろえる必要がある。

委員：提案事項については、「提言する」「求める」など、生涯学習推進会議の意志を明示するような表現を用いる。

事務局：本日いただきました意見をもとに報告書の見直しを行い、事前に配布いたしますので、内容を御確認いただき、次回の会議で報告書を完成させたいと思いますのでよろしくお願い致します。

その他 生涯学習推進会議の予定について

議長：その他、生涯学習推進会議の予定について事務局より説明をお願いします。

事務局：第４回生涯学習推進会議の予定を調整させて頂きたいと思います。

（日程調整）

	<p>議 長：次回の会議は、1月29日（水）午前10時からと致します。 本日の会議は以上で終了と致します。</p>
<p>会議の公開・ 非公開の別</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 公 開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非 公 開 ※一部公開又は非公開とした理由 () </p> <p style="text-align: right;">傍聴者： 0 人</p>
<p>会議録の開示・ 非開示の別</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 開 示 <input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非 開 示（根拠法令等：) </p>
<p>庶務担当課</p>	<p>教育部 生涯学習スポーツ課 （内線：656）</p>

(日本工業規格A列4番)